平成25年12月26日 国際コンテナ戦略港湾政策推進委員会 (第5回) 資料1

国際コンテナ戦略港湾政策に係る平成26年度予算決定概要について

〇港を核とした国際コンテナ物流網の強化 (国際コンテナ戦略港湾政策の深化と加速) (港湾局)

コンテナ船の更なる大型化や国際基幹航路の再編等、海運・港湾を取り巻く情勢が変化する中、 我が国の産業競争力の強化、ひいては国民の雇用と所得の維持・創出を図るため、「集貨」、「創貨」、 「港の競争力強化」の3本柱の施策を総動員し、ハード・ソフトー体の国際コンテナ戦略港湾政策を 深化・加速することにより、我が国に寄港する国際基幹航路の維持・拡大を図る。

国際コンテナ戦略港湾への「集貨」



- 〇国際コンテナ戦略港湾の港湾運営 会社に対する集貨支援制度の創設
- 〇国際コンテナ戦略港湾における 積替機能強化のための実証

国際コンテナ戦略港湾背後への産業集積による「創貨」



〇国際コンテナ戦略港湾背後に立地 する物流施設の整備に対する支援 の拡充

国際コンテナ戦略港湾の「競争力強化」



- 〇コンテナ船の大型化や取扱貨物量の 増大等に対応するための、大水深コ ンテナターミナルの機能強化
- ○国際コンテナ戦略港湾のコスト削減、 利便性向上のための取組みの推進
- 〇国際コンテナ戦略港湾の港湾運営会社 に対する国の出資制度の創設